

コミュニティ・協働に対する委員からの意見（項目別に整理したもの）

<協働>

●協働の推進

- ・町民、議会及び行政は、地域の課題を解決し、豊かなまちづくりを実現するため、協働の推進をする。
- ・町民、議会、行政は地域社会の課題の解決のため協働を推進する。
- ・町民及び町は、相互理解と信頼関係をもとに、協働のまちづくりを進めるよう努める。
- ・町民、議会及び行政は、地域の課題を解決し、豊かなまちづくりを実現するため、協働による町づくりを行う。
- ・町民、議会及び町長は、公共的課題の解決に当たり、協働を推進するものとする。
- ・町民、議会及び行政は、まちづくりにおける課題を解決するため、協働の推進に努める。
- ・町及び議会は、町民の活動の自主性と自立性を尊重しながら、協働を推進します。

●町の役割・責務

- ・行政は、町民との協働を推進するため必要な制度の整備に努め、自主的活動を尊重する。
- ・町は、協働のまちづくりを推進するに当たり、町民の自発的な活動を支援するよう努める。町は町民の自主性を損なわないよう配慮する。
- ・町は、公共的課題の解決や公共的サービスの提供等について、多様な主体がその担い手となれるよう、適切な措置を講じる。
- ・議会及び行政は、町民の自主、自立の活動の自主性を損なわないよう配慮、尊重し、支援、協力すること。
- ・町は、主体的に活動する町民の自主性及び自立性を尊重するとともに、具体的な制度の整備等必要な支援を行う。
- ・行政は、町民との協働を推進するために必要な制度の整備に努める

●相互理解、役割分担等

- ・町民、議会、行政は協働の考え方、相互の役割分担を明らかにし、相互理解、信頼関係を築くことに努める。
- ・町民、議会、行政の三者が協働の主体になることの明示
- ・協働の考え方、相互の役割分担を明らかにした上で取り組むべきこと。
- ・議会及び町長は、町民との協働に当たっては、協働の考え方及び相互の相互の役割分担をあらかじめ明らかにし、相互理解及び信頼関係の構築に努めなければならない。
- ・住民、議会、行政が、お互いの信頼関係に基づき、役割と責任を持って、対等の立場で地域社会の課題の解決と発展のために協力して取り組む。
- ・「社会インフラ」「選択が可能なモノ」を整理し、その中で誰と誰がどの部分をどのように分担するか整理が必要。かつ、どのようにしての部分は、状況を見て、やり方をシフトできるように、メニューの整理が必要。

●協働の定義

- ・町民、議会及び行政は、共通の目的を実現するため、協力して共に働くことをいう。
- ・協働の定義を明確にする。

●その他

- ・町民全体としては、参加に対する意識が希薄であり、行政と共に自ら積極的に参加意識を持てるようにしたい。
- ・誰もが参加できるものは協働で行う。
- ・行政が主導する形がいい。
- ・「共通の目標の実現」のために。
- ・「協働」という言葉を使わずに、「行政は町民活動をサポートします」「町民と行政が一緒にまちづくりを行います」など、分かりづらい言葉は使わない方法もあるのでは。

<コミュニティ>

●コミュニティの定義

- ・共通の目的を持ち、地域にかかわりながら町民が主体性を持って活動をする団体
- ・コミュニティの定義付け

●コミュニティの役割

●地域コミュニティの推進

まちづくりの基本となる地域コミュニティは、「地域の人が奏でる協奏曲」を主眼に、地域の多様なニーズに自主的かつ主体的に取り組み、絆を深め、町や議会と情報を共有し、連携して安心して持続可能な地域づくりを進めます。

●役割分担、協力

- ・町民の役割、議会の役割、行政の役割等を明確化する。
- ・コミュニティ、議会、行政の役割と基本姿勢
- ・町民、町及び議会は、コミュニティがまちづくりや地域課題の解決などに重要な役割を担うことを認識し、まちづくりにあたってはお互いに協力しあい、よりよいまちをつくれます。

●町民に関すること

- ・町民は、地域社会を担うコミュニティに積極的に参加し、その活動を守り育てるように努めます。
- ・町民が積極的に行動すること
- ・町民は、コミュニティの参加を通じ、共助の精神をはぐくみ、地域の課題の解決に向けて行動する。
- ・町民は、コミュニティ（多様な人と人とのつながりを基礎として共通の目的を持ち、地域に関わりながら活動する町民の団体をいう。以下同じ。）への参加を通じて、共助の精神をはぐくみ、地域の課題の解決に向けて行動するよう努めるものとする。
- ・コミュニティにおける町民の役割

●議会、行政に関すること

- ・議会・行政は自主性、自立性を尊重すること
- ・議会及び町長は、自発的なコミュニティの形成及び自立的なコミュニティ活動を尊重するよう努めなければならない。
- ・町は、コミュニティの自主性と自立性を尊重し、その公益的な活動を支援することができます。
- ・コミュニティにおける行政の役割

●自治会等との関係

- ・自治会活動などの住民活動はコミュニティの場である。
- ・自治会単位で十分でないか。
- ・地域自治会との連携を蜜とし、身近な地域課題や意見の解決を積極的に町民が自ら考え行動する。

●地域自治区、地域協議会等

- ・町民にとって身近である地域自治区を設置し、地域自治区に地域協議会を置く。
- ・町長は、地域協議会の構成員を選任するために、選任手続等の条例を定めてはどうか。
- ・地域自治区及び地域協議会の制定、設立

●人材育成

- ・自治及びコミュニティ活動の発展を支える人材を育成するための機会を提供するとともに、体系的な育成に努めなければならない。

●その他

- ・住み良い町づくりの原点は、より身近なコミュニティから始まる。少子高齢化の進む今、一層の地域社会が支え合う連帯感を高める必要性を痛感する。共に汗をかき、成果を共有できるような簡潔なる条文を加えたい。
- ・特に規定しないか、規定しても簡潔に。
- ・上越市を参考とする（地域自治区、地域協議会などの組織づくり）。
- ・如何に関わりがあるのかを感じられる場面を創る。